

第 1 7 期 事 業 報 告

姫路獨協大学同窓会

1. 第17期事業内容

第16期事業より引き続き事務員を雇用し業務全般にあたりました。運営委員会を11月、1月、2月、4月、5月、7月、8月に召集し、理事および運営委員が参加して本会の運営を行いました。また理事会を9月に召集し、理事が参加して第16期の運営について会議を行いました。17期より新たに5名理事を迎え、本会運営に関する細則および内規を定め、それに基づき業務を遂行しました。

平成26年8月末時点において、会員数は19,145人（一部、学部と院の両方での登録を含む）で、そのうち所在不明者19.10%、物故者他0.29%、所在把握80.62%でした。転勤などによる転居や転送期間経過、また転居はしていなくても番地などの表示変更によって返送されることなどにより年々低下する傾向にありますが、把握率80%以上を維持するためにHP上等での呼びかけおよび住所・氏名の変更手続きの呼びかけをしていきます。

会報31号を平成26年8月に発行しました。平成26年度卒業生に配布予定も考慮して、卒業予定者数の会報も既に印刷しております。

平成25年10月20日、姫路獨協大学高校生英語スピーチコンテストが開催されました。同窓会賞は神戸市立葺合高校 鈴木奈津さんが受賞され、同窓会より副賞として図書カード5千円分進呈いたしました。表彰者として段床理事が出席しました。

同日、学祭の開催に合わせて、『第17回 姫路獨協大学同窓会総会・懇親会』が行われました。また、志湧祭実行委員会より志湧祭への協賛広告に協力しました。

10月22日、椿山荘で行われた獨協学園130周年記念式典に武本会長、森原副会長が出席しました。

12月14日、第5回外国語学部フェスティバルが開催され、同窓会から、同窓会賞として図書券合計5万6千円分をそれぞれのコースに支援しました。

平成26年1月1日、神戸新聞朝刊の「卒業生のみなさまへ／兵庫県学校同窓会新春のご挨拶」へ、広告掲載しました。

2月1日、大学イベント『壁に画を描くイベント開催します!!』が開催され、同窓会より飲料、スナック類を提供しました。

3月19日、姫路市文化センターにおいて、平成25年度卒業式および大学院学位記授与式が行われました。同窓会から森原副会長が出席しました。

また卒業式終了後、同窓会主催、姫路獨協大学・校友会共催の卒業記念パーティーがホテル日航姫路を

会場に催され、教員や父兄の方々に多数参加いただき、盛大に卒業を祝いました。本年の司会は、医療保健学部4回生の大西さんをお願いしました。また、学内課外活動団体を対象に出演者を公募し、ストリートダンス部に出演をお願いしました。また、ヨーヨーパフォーマンスを山下さん(こども保健4年)、外部より松竹芸能の代走みつくに様をお願いいたしました。パーティーの最後には抽選会が行われ、盛大のうちに終了しました。

本年の抽選会では多数の企業のご協賛をいただきました。また、本多学長と小西副学長、長野事務局長からもご厚志をいただきました。

4月2日、姫路市文化センターにおいて、平成26年度入学式が行われ、同窓会から森原副会長が出席しました。

6月21日、椿山荘で行われた獨協同窓会懇親会に同窓会より笹間理事が出席しました。

2. その他業務の報告

(1) 収益事業について

①学生総合保険

平成13年度までは獨協同窓会が行っていた学生総合保険業務を平成15年4月入学生分より本同窓会が行い、今回で12回目となる募集を行いました。引受保険会社は三井住友海上火災保険(株)、取り扱い代理店はMYエージェンシー(八木 誠さん:英語/平成4年卒)。

※収支については収益事業決算報告(7頁・資料3)を参照。

②自動販売機販売手数料

平成19年4月から大学内に自動販売機3台を薬学部棟、サークル棟、テニスコートに設置し、売り上げの14%が同窓会手数料収入となっています。

17期は夏の雨や水筒携帯などが影響したためか、例年より、売り上げは伸びない傾向となりました。

※収支については収益事業決算報告(7頁・資料3)を参照。

(2) 同窓会費について

毎年の会員増加に伴う会報費用(部数および送付数)の増加と入学者数の減少等で、次年度の繰越金が少なくなっています。会報の発行回数を減らしていますが、現事業の継続、新規事業を行う上で会費の値上げも今後の課題になっており、会費値上げを検討するワーキンググループを立ち上げ、収益事業について検討を行いました。

(3) 援助および支援について

本会ではOB団体、OB個人、在学生などへの支援を行っています。昨年度はOB団体2組、OB個人1組、春の教職課程お花見懇親会、志湧祭への協賛を行いました。

(4) 同窓会主催イベントの企画および実施に向けて

平成26年秋の大学祭に向けた同窓会主催イベントを企画し、実施に向けて準備を進めてきました。内容としては、美木良介ロングブレスダイエットセミナーの実施、模擬店の招聘、プチ同窓会の会場

提供、東北震災復興支援のためのリンゴ無料配布などを行う予定です。

3. 課題

同窓会運営委員会への参加を多数の方々にしていただきましたが、同窓会のスタッフの年代が固まっている傾向にあるとともに、総会に出席する会員数が少ない状況が続いています。今後、学友会本部役員等の在学生に対し、同窓会の活動内容を積極的にPRし、連携や支援を通じて、本会運営委員への足掛かりにしたいと考えています。

毎年の会員増加に伴う会報費用の増加と卒業記念パーティーの実施などで、次年度の繰越金が少なくなっていますので、引き続き、今後の同窓会費について現在検討中です。